

梅

まつり

2月19日(日)～3月19日(日)

会場：おおくぼ台梅園・ふるや台梅園

「梅の里おおやま」では、毎年2月中旬から3月中旬にかけて約1万本の梅の花が見頃を迎え、山全体が白や淡いピンク色に染まります。

この時季に行われるのが「日田おおやま梅まつり」。期間中は梅園を開放する他、下記イベントに加え火祭り（前夜祭）や梅園散策ウォッチング、梅花ライトアップなどが行われます。

一定早い春を、梅の里おおやまで満喫してください。

3/5(日)

おおくぼ台梅園メインイベント
午前10時～

梅娘認証式、豊作祈願祭、餅まき、野点、
アトラクション、出店など

3/12(日)

ふるや台梅園イベント
午前11時～

アトラクション、抽選会、出店など

梅まつり期間中

- ・フォトコンテスト
- ・ウォール大山ライトアップナイト（大山ダム堤体）

☎大山まつり実行委員会（大山振興局内） ☎3101

市長コラム

坂の上の雲を探して

43

慌ただしく迎えた新年も、気が付けばもう2月。例年のこととはいえ、新年度に向けた準備に追いまわされる日々が続いています。

さて、振り返れば昨年4月に発生した熊本・大分地震。日田市においては、大きな被災箇所も復旧が進み、1月中にはほとんどの道路関係の被災箇所も開通し、春に向けインフラの心配も解消したところで。

しかし、熊本では、被災住宅等の解体も進まず、大変な年明けを迎えています。一日も早く、復旧・復興が進むことを願ってなりません。これからも、息の長い支援を続けていこうと思います。

外国では、年明け早々にアメリカの大統領が変わりました。ドナルド・トランプ氏。経済界出身で政治経験の無い大統領ということで、その政策方針に関心が高まっています。グローバル化する世界から見ると、自国主義や保護貿易など、反グローバル化を感じさせる姿勢は、貿易立国の日本にとって重大な関心を持って注視すべき時代の幕開けではないかと感じています。

日田市にとっても、為替や外交に影響を及ぼすのではないかと考えると、課題でもある農産物の輸出やインバウンドの観光客誘致には、これまで以上に注意深く取り組んでいくことが必要になります。

特に、観光分野においては、「近世日本の教育遺産群」として咸宜園などが「日本遺産」に、「日田祇園の曳山行事」がユネスコ無形文化遺産に認定されています。これらは、国内外に向けて日田の魅力として発信していく大切な文化です。政治に惑わされることなく、民間交流の架け橋となるよう継承していきたいものです。

今後、2018年には国民文化祭が、2019年にはラグビーWカップ大会が、そして2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。そんな近未来が迫っていることに向き合いながら、新年度の準備を進めていきます。もうすぐ、梅の花も咲こうとしています。春の訪れを感じながら……。

